

会議録

令和5年7月19日提出

会議の名称	西東京市公民館運営審議会 令和5年度第1回定例会
開催日時	令和5年5月17日(水) 18時30分から21時20分まで
開催場所	柳沢公民館 視聴覚室
出席者	委員：西原みどり(会長)、小須田厚子(副会長)、荒井茂、小池教之、下坂小百合、石川健、青木美紀子、ギログリー江美、城石雅行、松本静、荒井容子 職員：福所館長、市川事業係長(柳沢)、山本分館長(田無)、國府方館長補佐(芝久保分館長)、一之瀬分館長(谷戸)、長谷部分館長(保谷駅前)、星野事業係主査
欠席者	高橋浩一、辻康一、高井正
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 委員の委嘱 2 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 西東京市公民館の概要について <ol style="list-style-type: none"> ア 主な公民館事業について イ 公民館運営審議会について (2) 正・副会長の選出 (3) 会議の運営方法等について <ol style="list-style-type: none"> ア 会議日程について(資料3) イ 傍聴について ウ 会議録の作成方法について (4) 各担当の選出 <ol style="list-style-type: none"> ア 東京都公民館連絡協議会委員部会 イ 広報(公民館だより等) ウ 教育計画策定懇談会 エ 図書館計画策定懇談会 (5) 審議事項 <ol style="list-style-type: none"> ア 令和4年度第9回定例会会議録(案)について(資料1) イ 令和4年度第10回定例会会議録(案)について (6) 主催事業について <ol style="list-style-type: none"> ア 令和4年度公民館主催事業報告(資料4) イ 令和5年度公民館主催事業計画(資料5) ウ 令和4年度第2回利用者懇談会報告(資料6) (7) 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> ア 行政報告 イ 公民館だより編集室報告 ウ 教育計画策定懇談会報告 エ 東京都公民館連絡協議会委員部会運営委員会報告 オ 令和5年度東京都公民館連絡協議会定期総会報告 3 事務連絡及び情報交換 <ol style="list-style-type: none"> (1) 西東京市公民館運営審議会ハンドブックについて (2) 令和5年度第2回定例会について
会議資料の名称	<p>【配布資料】</p> <p>資料1 令和4年度第9回定例会会議録(案)</p> <p>資料2 第12期西東京市公民館運営審議会委員名簿</p> <p>資料3 令和5年度西東京市公民館運営審議会定例会開催日程(案)</p> <p>資料4 令和4年度公民館主催事業報告書</p> <p>資料5 令和5年度公民館主催事業計画書</p> <p>資料6 令和4年度第2回利用者懇談会報告</p>

記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	<input checked="" type="checkbox"/> あり(1名) <input type="checkbox"/> なし
会議内容	
<p>1 委員の委嘱</p> <p>●教育部特命担当部長より西東京市公民館運営審議会委員(第12期)を委嘱</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 西東京市公民館の概要について</p> <p>ア 主な公民館事業について</p> <p>●公民館長より、西東京市公民館の主な事業について説明。</p> <p>イ 公民館運営審議会について</p> <p>○委員(学識経験者)</p> <p>西東京市の公民館は、第10期の公民館審議会委員がハンドブックを作成するなど、施設設備や運営に関し、市民としてとても利用しやすい公民館である。</p> <p>これらが実現できるのも、利用者が単に利用しているだけではなく、市民の声が職員と一緒にになり、どうすれば利用者が生き活きと活動できるか考え、反映されるか、運営審議会が置かれることで議論ができ、他の館のことを知り、意見交換をして発信することにより、公民館は生き活きと発展していく。そのためにも自分たちが常に関心を持つことが大切だと思う。運営審議会は、そのための土台を作っていくものだと思う。</p> <p>●公民館長より、公民館運営審議会の役割等について説明。</p> <p>(2) 正・副会長の選出について</p> <p>●立候補により、会長に西原みどり委員、副会長に小須田厚子委員を選出。</p> <p>(3) 会議の運営方法について</p> <p>ア 会議日程について(資料3)</p> <p>●原則第3水曜日午後6時30分から開催の事務局提案の日程を了承。該当する日が祝日である第10回定例会についても、第3水曜日の開催することに決定した。</p> <p>イ 傍聴について</p> <p>●事務局より西東京市市民参加条例及び西東京市市民参加条例施行規則に基づき会議を公開することを説明。傍聴について了承。</p> <p>ウ 会議録の作成方法について</p> <p>●西東京市市民参加条例及び西東京市市民参加条例施行規則上の会議録の規定について、事務局より説明を受けた後、第11期と同じ方法、無記名による発言者の発言内容ごとの要点記録とすることに決定。会議録の審議・承認のスケジュールについては、第11期公運審と同様、次の回の定例会で審議し、次々回の定例会で承認することを原則とする。</p> <p>(4) 各担当の選出</p> <p>ア 東京都公民館連絡協議会委員部会</p> <p>●西原みどり委員に依頼</p> <p>イ 広報(公民館だより等)</p> <p>●荒井茂委員、下坂小百合委員に依頼</p> <p>ウ 教育計画策定懇談会</p> <p>●西原みどり委員に依頼</p>	

エ 図書館計画策定懇談会

- ギログリー江美委員に依頼

(5) 審議事項

ア 令和4年度第9回定例会会議録(案)について(資料1)

- 令和4年度第9回定例会会議録(案)について承認

イ 令和4年度第10回定例会会議録(案)について

- 令和4年度第10回定例会会議録(案)については、各自内容を確認し、1週間以内をめぐりに修正意見を公民館に送ることとする。

(6) 主催事業について

ア 令和4年度公民館主催事業報告(資料4)

○A委員

ギャラリー田無公民館(田無)について、公民館利用者だけでなく通行人にもアピールできて、とてもよい取り組みだと思った。田無公民館は改修工事によって設備が整い、立地条件にも恵まれている。条件が異なる他館が同様のことを行うのは難しいかもしれないが、公運審も一緒に考え、工夫することで実現できないかと思う。

質問だが、定員を超える申込があった場合、断った人数を報告書に記載できないか。今後の参考にもなると思う。

○事業係長

全ての事業について、定員に達した後、申込を断った人数を正確に把握することは難しいが、Logo フォームによる申込の場合は可能であるし、概数を報告できる事業もある。検討させていただきたい。

○B委員

家族対象講座「なりたいふたり(家族)になるためのコミュニケーション講座」(柳沢)の参加者の感想で、「正直、参加は乗り気ではなかったけど来てみたら意外と楽しめて」とあるが、どのような様子だったのか、聞きたい。

また、子育て中の女性のための講座「10年後の私、きらめいて～凛としてより自分らしく～」(芝久保)について、受講者のパートナーの男性4人が参加して話し合う回を設け、そこに受講者の女性もZoomで参加したとあるが、面白い企画だと思った。夫婦やその関係について取り組む上で工夫がされていると思われるが、男性がリアルに参加し、女性がZoomで参加するということを試みてどうだったのか。

趣味の講座第1弾「ウクライナのエッグアート「ピサンキ」を作ろう」(田無)は、抽選で落選し受講できなかった人も含めて、講座の振り返りをしたとあるが、とてもよいと思った。

○事業係長

家族対象講座(柳沢)は、乳幼児をもつ母親のための講座参加者の「父親も参加できる講座があるといい」という要望にも応えた講座で、同講座参加者にも声かけをし、そのパートナーに参加してもらった。その方の感想だと思う。本講座は、立ったままで身体を動かしながらコミュニケーションゲームをするもので、みな楽しかったという感想でとても評判がよかった。同様の取り組みは今後も継続していきたい。

○分館長(芝久保)

子育て中の女性のための講座(芝久保)は全9回の連続講座で、第7回目「パパもみんなでコミュニケーション」に受講者のパートナーの男性4人が参加した。受講者9人うち2人の女性がZoomで参加した。好評だったので、今年度も同様の取り組みを考えている。

○分館長(田無)

趣味の講座第1弾「ウクライナのエッグアート「ピサンキ」を作ろう」(田無)、趣味の講座第2弾「ウクライナ刺繍のピンクッションを作ろう」(田無)は、ともに好評で、定員を上回る応募があった。申込を断った方たちには、講座終了後に自主サークルが発足した際、案内をした。

○C委員

ウクライナは刺繍が有名なのか。市としてウクライナ支援をしているのか。

○分館長(田無)

前期の公運審の平和に関する事業の実施を求める意見を受け、ものづくりをしながらウクライナに思いを馳せるということから、ピサンキやウクライナの特色ある紋様を取り入れた刺繍の講座を企画した。

○公民館長

市のウクライナ支援として、田無庁舎に募金箱を設置したり、市内に避難してきているウクライナの方がウクライナ料理を販売するのを支援したりしている。

○B委員

中学生が企画！小学生向け防災講座「たのしく防災を学ぼう！」（谷戸）や「あつまれ！みんなのけいおん講座」（保谷駅前）等が実施され、じわじわと中学生、高校生が公民館に関心をもってきているように感じるが、どうなのか。

子ども向け学習講座「カレー作りゲームで学ぶお金の基本のキ～自分と環境にやさしいおこづかいの使い方とは～」（谷戸）について、昨年度は申込多数で受講できなかった方もいたのに、今年度は申込者が少なく、理由として、塾の試験日と重なっていて開催日時が適切ではなかったととらえているが、ほかに何かあるか。

○分館長(谷戸)

中学生が企画！小学生向け防災講座（谷戸）について、小学生が年齢の近い中学生、先輩から教えてもらうことから、仲間意識が芽生え協働する楽しさがあったと聞いている。

子ども向け学習講座（谷戸）については、応募が少なかった理由は開催日時にあると考えている。今後は、開催時期を精査していきたい。

○分館長(保谷駅前)

「あつまれ！みんなのけいおん講座」（保谷駅前）について、継続して実施してきたが、定着していると考えている。発表会を目標としているが、人前で演奏することは有意義なことだと思う。今年度も実施する。

○B委員

防災講座「避難所運営のノウハウをみんなで共有しよう～自分の命は自分で守り、助けられる人から助ける人に～」（田無）について、公民館周辺にチラシをポスティングし、さらに講師と事前の街歩きをしたとあるが、ひと工夫あり面白いと思った。

イ 令和5年度公民館主催事業計画（資料5）

○D委員

「SDGs ロビーフェスタ」（田無）について、「あめんぼ青年教室」の発表が予定されているが、その理由は何か。昨年度、計画書が提出された際も同様の質問をしたが、SDGsと関連のある活動をしているからという返答だった。私が所属する音楽団体は、東日本大震災の被災地である福島県新地町で演奏した際、「あめんぼ青年教室」の担当職員と知り合ったことがきっかけで、年1回、学級生と一緒に音楽活動をして交流してきた。その中で、あめんぼ青年教室の活動は、ボランティアスタッフに支えられていると感じる。あめんぼ青年教室は、学級生やボランティアスタッフの想いを大事に運営してほしいと思う。あめんぼ青年教室の発表の場としては、既に「あめんぼフェスタ」と「田無公民館まつり」がある。「SDGs ロビーフェスタ」への参加については、学級生やボランティアスタッフの主体性を尊重して検討してほしい。

○分館長(田無)

SDGsの目標は、誰もが差別もなく輝ける持続可能な社会を創っていくということ。「あめんぼ青年教室」の学級生たちが輝いている姿を市民に見てほしいと考え、出演していただいている。来場者が、学級生の健康体操を真似して体操をするが、みんなのお手本となって、楽しく体操していること自体が学級生にとっては有意義な時間だと思う。今まで、そういう機会がなかった。市民の前で発表すること自体がSDGsだと考える。

○E委員

「SDGs ロビーフェスタ」(田無)には、私も「SDGs 落語」で出ることになっている。最初、話があった時は、SDGs を落語でどう表現しようかと思ったが、古典落語の中に「道具屋」という演目があり、物を大切に活かし切ることや、その当時の江戸は100万都市だったがごみが出ない都市だったということを取り上げた話にしようと思う。落語は楽しいだけではなく、その中にSDGs のタネがあるところをお伝えできたらと思う。

○F委員

先ほどの「あめんぼ」のボランティアから出たつづやきについて、「あめんぼ」の皆さんにも理解していただけるように努力していただきたい。

○B委員

私は、SDGs については前のめりにならずに、冷静に見て、中身で勝負していくことが大事だと考えている。今回の田無公民館の企画は、若干、前のめり。いいことをやっていますという感じにならずに、でも、何か出てくればいい。あめんぼ青年教室は参加しなければならないということはない。SDGs をすると評価が高いという流れがあることは冷静に見ながら、うまく使えるなら使うという感じであるとよいと、私は思っている。

○公民館長

B委員のご指摘のとおり。公民館では、職員だけでつくるものはない。利用者の声が大切。あめんぼ青年教室については、詰め込み過ぎは学級生に不安を与えかねない。継続は力なりというが、脈々とやってきたものがあって、さらによいものをプラスαで探していくのが公民館だと思う。決して押しつけがましくやらない。今回のように、様々なご意見、ご指摘をいただけるのが公運審。これからも忌憚のないご意見、ご指摘を頂戴したい。

○A委員

中学生・高校生対象講座「K-POPを踊ろう！」(柳沢)について、開始時間は16時で昨年度より15分早まっている。昨年度の公運審定例会で中学生・高校生のお子さんのいる委員が、水曜日は学校が早く終わるが、設定された時間で参加できるか心配していた。参加しやすさはどうだったか等、開始時間を15分早めたことの結果について、事業報告の際、報告してほしい。

○事業係長

中学生・高校生対象講座(柳沢)の目的のひとつに、第3区分(16時から18時30分)の有効活用がある。昨年度、参加した子どもたちからもっとやりたいという意見が多く出ていたことから、今年度は開始時間を15分早めた。実際に参加しやすい時間帯であるか、間に合うのか担当と精査したい。

○D委員

「あつまれ！みんなのけいおん講座」(保谷駅前)は、無料でプロの講師に教わることができ、機材も揃ってきていて充実した講座になりつつある。それゆえ、人気があり、すぐに定員に達してしまうと聞いている。申込方法は電話か申込フォームでとあるが、今までどのように受け付けてきたのか。また、今回、どのように受け付けるのか、教えてほしい。

○分館長(保谷駅前)

今までは、電話で申し込みを受け付け、楽器ごとに人数が均等になるように調整していた。今回は、電話と申込フォームで受け付ける。調整方法については今後検討する。

○B委員

子育て中の人のための講座「ママもパパも楽しくワークライフバランス～子育て・家事を人生のキャリアに～」(芝久保)で、日曜日に行う回は夫婦の参加を狙っていると思われるが、どのように繋いでいくのか。

子ども向け学習講座「あなたの睡眠たりてますか?!」(谷戸)について、睡眠の問題をなぜ取り上げたのか。企画意図を聞きたい。

地域の人々の展示会(谷戸)について、テーマを決めて、個人も含めて展示するものを募集するということが、面白いと思った。

○F委員

子育て中の人のための講座(芝久保)について、昨年度からアンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)を課題に入れ、女性も男性も家事、育児を担い主体的に楽しくというテーマで取

り組んでいると思うが、今回、日曜日に保育を行うにあたり、新たに取り組んだことはあるか、また、保育員は、意識として、どのように取り組んでいるのか、聞きたい。

○分館長(芝久保)

昨年度は受講者のパートナーの男性を対象とした回は1回だけだったが、今回は2回、保育付きで行い、夫婦ともに参加できる企画となっている。昨年度のアンコンシャス・バイアスに加え、スウェーデンでワークライフバランスを進化させたキーワードであるライフパズルの概念を取り入れて行う。これは、仕事や家事、育児、趣味などの要素を、自分の人生を形成するパズルのピースとして捉え、人生のステージに合わせて自分の意思でピースを組み合わせてキャリアや人生を作り上げていくという考え方である。

日曜日の回は公開講座だが、保育は、既に講座で保育室に通っている子どもたちを対象とする。新たな募集はしない。

○分館長(谷戸)

子ども向け学習講座(谷戸)は睡眠をテーマとしている。小学校4年生から6年生を対象としているが、近年生活習慣などが変わり、睡眠の質が問われている。早い時期に睡眠に関心を持ってもらうために企画した。

地域の人の展示会(谷戸)では、今年度の市の施策の一つに「平和事業」があるので、団体だけではなく個人も対象に平和をテーマにした作品募集を行い、ロビーで展示する。

○B委員

子ども向け学習講座(谷戸)について、睡眠を取り上げるが、子どもたちは興味をもつだろうか。

○事業係長

広報の仕方に工夫が必要ではないか。

○G委員

講師は養護教諭だが、小学校では、4～6年生の保健の授業で、睡眠は非常に重要だということを知る。この講座では、子どもを対象に授業を行いたいわけではないだろう。狙いは何なのか。睡眠は子どもの心の健康に重要だということ伝えてほしいと思う。

ウ 令和4年度第2回利用者懇談会報告(資料6)

○B委員

柳沢公民館の利用者懇談会の午後の部に参加した。グループに分かれて話し合ったが、私が参加したグループでは、世代も活動も違う中で、悩みや困っていることが語られ、つながりが生まれそうで、とても興味深かった。

○H委員

田無公民館の利用者懇談会に参加した。主催者ではなく、参加された方にいかに話してもらうかが大事だと感じた。とてもよかった。

○I委員

谷戸公民館の利用者懇談会に参加した。報告書のとおり。

○A委員

ひばりが丘公民館の利用者懇談会に参加した。若い利用者も、物おじせずに発言していたことが印象に残った。文句やクレームを言うのではなく、今後もっと快適に使っていきたいということが根底に感じられた。活発に意見が出ていたのが印象的だった。

○B委員

ひばり公民館のトイレ改修工事が行われるということだが、父親が女兒を連れてトイレに入る時はどうするのか。

○公民館長

男性用トイレの個室にベビーチェアを設置し、室内にはおむつを替えるベビーベッドを設置する予定。

(7) 報告事項

ア 行政報告

○公民館長

市議会定例会と教育委員会、教育総合会議の3点について報告する。

第1回定例会の予算特別委員会において、議員から3点、質問があった。1点目は柳沢公民館の休止中のサイクルゲートについて、その理由と今後の見通しについて質問があった。休止の理由については、カードを手渡しすることから、新型コロナウイルス感染防止の観点から休止していると答弁し、今後の見通しについては、市民の声を聴きながら対応すると答弁した。

2点目は公民館のWi-Fi環境についてで、今後の展開について質問があった。次年度以降対応していくと答弁した。3点目は、ひばりが丘公民館のトイレ改修についてで、スケジュールや安全性について質問があり、答弁した。令和5年度予算が確定したが、今年度、柳沢、芝久保、谷戸、ひばりが丘公民館の4館が空調機器の更新を行う。また、田無公民館を除いた5館で図書館も含めて照明のLED化を行う。ひばりが丘公民館ではトイレ改修工事を行い、洋式化する。柳沢公民館の電気陶芸窯を入れ替える予算もついた。

教育委員会の4月定例会では、令和5年度公民館事業計画について報告し承認された。

教育総合会議では、令和4年度に実施した「まちなか先生」について報告した。

イ 公民館だより編集室報告

- 編集室会議は開催されていない

ウ 教育計画策定懇談会報告

- 担当委員より報告

エ 東京都公民館連絡協議会委員部会運営委員会報告

- 担当委員より報告。今年度、西東京市は委員部会の副会長市。

オ 令和5年度東京都公民館連絡協議会定期総会報告

- 出席した委員より報告

3 事務連絡及び情報交換

(1) 西東京市公民館運営審議会ハンドブックについて

- 改訂版ハンドブックを、6月定例会で配付する。

(2) 令和5年度第2回定例会について

日時：令和5年6月21日(水) 午後6時30分

場所：柳沢公民館 視聴覚室